

# いわき農林水産ニュース

令和元年7月号(第173号) 発行 7月25日

ふくしまからはじめよう。

『食』と『ふるさと』新生運動ニュース



まもなくいわき産りんどうが本格出荷！  
花言葉は「清らかで誠実な愛」。贈り物や  
結婚式にもよく用いられます。

## 目次

- ・【特集】水産海洋研究センター完成記念式典……p.1
- 〔各種取組の実績(6~7月分)〕……p.3~
- 〔お知らせ・連載記事〕
- ・いわき地方の出荷制限等品目……p.7
- ・いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果……p.7
- ・注意喚起情報……p.8
- ・イベント情報……p.9
- ・国有農地事務担当者職員中央研修報告……p.10
- ・GAPコーナー……p.11
- ・6次化商品紹介……p.12

## 【特集】

## 水産海洋研究センター完成記念式典を開催！

### 1 水産海洋研究センター完成記念式典

水産海洋研究センター新庁舎(p11 地図参照)の完成を記念し、7月17日(水)に式典を開催しました。

記念式典には、来賓の渡辺博道復興大臣を始めとする国会議員、清水敏男いわき市長、漁業団体、施工会社など約70名の参列をいただきました。

初めに、内堀知事から施設完成までに御支援と御協力をいただいた方々への謝辞が述べられ、次いで、渡辺復興大臣、吉田栄光県議会議長、水産庁長官(代読:黒萩真悟増殖推進部長)、福島県漁業協同組合連合会代表理事会長(代読:立谷寛治副会長理事)の方々から祝辞をいただきました。

そして、涌井邦浩センター所長から新たな施設の概要とセンターの機能の説明が行われました。

式典最後のテープカットには、内堀知事、来賓の方々、未来の漁業を担う若者を代表して県立いわき海星高校海洋科3年の草野裕星さんが参加し、盛大なオープニングを迎えることができました。



(内堀知事 式辞)

(渡辺復興大臣 祝辞)

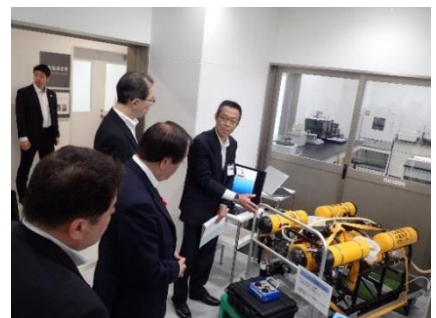


(テープカットの様子)

また、式典終了後には、参列者を対象にした施設「内覧会」を開催し、新しい施設や導入した研究機器を始め、当センターが取り組んでいる試験研究の様子などを紹介しました。



シャーベットアイスを用いた高鮮度化の試験研究を見学する様子。左より、渡辺復興大臣、内堀知事、清水市長、説明者の涌井所長



水中カメラロボットによる海底土の放射能調査について説明する涌井所長



## 2 水産海洋研究センターの施設と機能の紹介



左側の「一般研究棟」では、イワシ、サバ、カツオなどの浮魚資源の動向調査のための測定室を、真ん中にある「放射能研究棟」では、放射線モニタリングのための魚介類の処理室や放射性セシウム濃度、放射性ストロンチウム濃度などを測定する研究室、水産加工品の開発に向けた実験室などを配置しています。

右側の「放射能飼育実験棟」では、放射性物質がどのように魚介類に移行していくのかを解明するための飼育試験を行います。

|        |   |   |
|--------|---|---|
| 一般研究棟  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇海況の把握・予測の高度化</li> <li>◇浮魚資源の漁場形成や漁場予測の実施による<br/>沖合漁業の支援</li> <li>◇磯根資源と磯焼け対策の研究</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">• 資源調査測定室</li> <li style="width: 50%;">• 海洋環境分析室</li> <li style="width: 50%;">• 漁海況情報分析室</li> <li style="width: 50%;">• 塩分検査室</li> <li style="width: 50%;">• 執務室〔4室〕</li> <li style="width: 50%;">• 図書資料室</li> </ul>   |
| 放射能研究棟 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇円滑な放射線モニタリング</li> <li>◇環境中放射性物質の移行解明</li> <li>◇海産魚介類の加工処理技術の開発</li> <li>◇国や大学等との連携による試験研究の迅速化と<br/>高度化</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">• 魚介類処理室</li> <li style="width: 50%;">• 海水海底土処理室</li> <li style="width: 50%;">• 放射能測定室</li> <li style="width: 50%;">• 乾燥灰化室</li> <li style="width: 50%;">• 水産加工実験室</li> <li style="width: 50%;">• 食品成分分析室</li> <li style="width: 50%;">• 共同研究室</li> <li style="width: 50%;">• 営漁加工相談室</li> <li style="width: 50%;">• セミナールーム</li> <li style="width: 50%;">• 執務室</li> </ul> |

新たな施設を最大限活用して、「放射性物質の研究・水産物の安全性の確保」、「地域の水産資源の管理」などの調査研究を、漁業関係者・国や大学、イノベーション・コースト構想などと連携し、引き続き取り組んでまいります。（水産海洋研究センター）





### 管内農業農村整備事業担当者会議を開催

〔7月4日(木)〕

県いわき合同庁舎において、管内土地改良区及びいわき市を対象とした、管内農業農村整備事業担当者会議を開催しました(参加者22名)。

当所より、「多面的機能支払交付金制度」、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」、「農地中間管理機構関連事業制度」等について説明しました。平成30年度に創設された農地中間管理機構関連農地整備事業制度等について質疑応答がなされるなど、出席者は各議題について理解を深めていました。



(担当者会議の様子)

(農村整備部)

### 主要農作物種子確認を実施

〔7月5日(金)〕

大野種子生産組合員19名に対し、四倉町大野地区に設置した水稻一般種子ほ場33.9ha(「コシヒカリ」15.0ha、「天のつぶ」18.9ha)のほ場確認を実施しました。今回のほ場確認は採種ほ場及び採種ほ場周辺の「ばか苗病」が無いことを確認するもので、全組合員のほ場で確認はされませんでした。

今後、大野種子生産組合員は8月上旬に開催される「出穂期ほ場確認」、9月中旬に開催される「糊熟期ほ場確認」を受検して問題が無いことを確認します。大野種子生産組合員は「田植え」から「収穫」までに「異形」や「漏生苗」等を抜き取り、農家の皆様へ高品質の水稻種子を提供します。



大野種子生産組合員による異形抜き取り作業の様子

(農業振興普及部)

### いわき地方日照不足・低温に関する対策会議を開催

〔7月10日(水)〕

7月8日に福島地方気象台が「日照不足と低温に関する福島県気象情報」を発表したことを受け、県いわき合同庁舎において、いわき地方日照不足・低温に関する対策会議を開催しました。会議には、いわき市、JA福島さくら、農業共済組合いわき支所、当所の担当者が参集しました。

6月下旬から低温や日照不足の天候となっており、7月もこの状況が続く見通しとなっています。この時期、水稻は低温に弱い生育ステージにあたることから減収につながるおそれがあり、また、作物全般において病害のまん延や生育不良が懸念されます。対策会議では、作物毎の技術対策について協議し、農作物の管理について指導を徹底することとしました。今後も、気象経過と作物の生育について注視していくとともに、各種相談に対応してまいります。



(会議の様子)

(農業振興普及部)

### 「たからいち～いわきパンまつり 2019～」大盛況！

〔7月6日(土)〕

小名浜アクアマリンパーク (p.11 地図参照) において、公益社団法人いわき青年会議所主催による市内の人気パン屋さんが集結するイベントが開催され、約 3,500 人もの来場客で賑わいました。

この日限りのスペシャルメニューとして、会津、県北、県南、相双、いわきエリアの農産物が詰め込まれた「うつくしま ふくしま プレート」が「F's キッチン」プロデュースで販売されました。これは、市内の5名のシェフによるアイデアメニューで、全部で 300 食用意されましたが、販売開始から2時間後には完売するほど大盛況でした。



〔 限定の「うつくしま ふくしま プレート」大盛況！ 〕



市内のパン屋さんや飲食店による販売ブースも大変好評で、売り切れ商品が続出しました。今回のイベントにより、「パン」を切り口として、県産食材の魅力発信や消費拡大に繋がることが期待されます。

なお、この事業は、県の「『ふくしまプライド。』販売力強化支援事業」を活用しています。  
(企画部)

### 第17回治右衛門の堰「あじさい祭り」

〔6月26日(水)〕

第17回治右衛門の堰「あじさい祭り」が開催され、夏井小学校児童4年生(19名)が参加しました。

あじさい祭りは、愛谷堰土地改良区が実施している「あじさいの花いっぱい運動」で作った「あじさいの散歩道」を広く啓蒙するために、平成14年より開催しており、愛谷堰土地改良区が管理する施設をバスで巡りながら、土地改良施設の役割や保全活動について学び、農業農村の持つ多面的機能の理解を深めるイベントです。



(集合写真(アジサイ散歩道にて))

児童たちは、愛谷頭首工、北白土除塵機、新川サイフォン、大越藤間第2排水機場を見学した後、アジサイ散歩道のゴミ拾いをしながら歩きました。児童たちは楽しみながら土地改良施設について学んでいました。  
(農村整備部)



(愛谷頭首工見学)



(北白土除塵機、新川サイフォン見学)



(大越藤間第2排水機場見学)



**磐城小川江筋開削祖 澤村勘兵衛公墓前祭**

〔7月14日(日)〕

平上平窪の利安寺(p.11 地図参照)において、澤村勘兵衛公奉賛会(会長:高田幹久・磐城小川江筋土地改良区)が主催する墓前祭が執り行われました。

澤村公は慶長8年(1613年)現在の千葉県富津市に生まれ、主君内藤氏の移封とともにこの地に来ました。郡奉行の時、干ばつに苦しむ領民の姿を見て江筋(用水路)の開削を決意し、難工事に長年身命を捧げました。約26kmの江筋により安定した米の収量が確保され新田開発も進



(澤村勘兵衛公墓前(利安寺にて))

みましたが、功績をねたむ者のざん言により43歳の若さで自刃しました。これを悲しんだ農民達が勘兵衛の一周忌に供養のために踊ったのが「じゃんがら念仏踊り」の始まりだといわれています。その後、明治時代になってから遺骨が利安寺で発見され、大正時代に現在の墓碑が建立されました。

当日は雨天にもかかわらず地域の農家など約60名が参加し、その偉業をたたえるとともに、約870haの広大な農地を今も潤す用水路の恵に感謝しました。(農村整備部)

**いわき地方有害鳥獣被害防止対策会議を開催**

〔6月14日(金)〕

県いわき合同庁舎において、いわき地方有害鳥獣被害防止対策会議を開催しました。

本会議構成機関のいわき市、全国農業協同組合連合会福島県本部、JA福島さくら、農業共済組はいわき支所、いわき地方振興局、当所の担当者が参加し、県全体及びいわき市における鳥獣被害の現状や課題、各機関の活動方針や補助事業について相互に情報を共有しました。



(会議の様子)

県では今年度、鳥獣被害対策に向けて、遠野町上根本地区をモデル集落に位置づけ、集落ぐるみの被害防止活動の支援や、研修会の開催等を計画し、取り組んでまいります。(農業振興普及部)

**いわき地方農薬適正使用推進会議を開催**

〔6月14日(金)〕

県いわき合同庁舎において、いわき地方農薬適正使用推進会議を開催しました。

本会議構成機関のいわき市、いわき地区生活研究グループ連絡協議会、砂押アグリ株式会社いわき支店、株式会社平果、全国農業協同組合連合会福島県本部、福島県農業共済組はいわき支所、福島県農業総合センター安全農業推進部、当所森林林業部の担当者が参集し、農薬飛散・誤使用等における対応や無人航空機等による空中散布、農薬の適用作物等の名称変更等について情報を共有しました。



(会議の様子)

引き続き、関係機関との連携を密にしながら、農薬事故防止に向けて万全の体制を整備してまいります。(農業振興普及部)

## チェーンソー伐木造材技術研修会

〔6月20日(木)〕

森林整備の推進と林業労働災害の未然防止を目的として、磐城流域いわき地区林業活性化センター主催のチェーンソー伐木造材技術研修会が三和町で開催されました。

講師の小田桐久一郎氏は、世界伐木チャンピオンシップの日本チームテクニカルリーダーを務めたこともあるチェーンソーのプロです。

林業事業体で現場指導の業務を行う受講生に対し、座学と実技を交えて「人は必ず間違える。リカバリーをして事故を防ぐという考えが大事」という心構えや、安全な伐木の方法、初心者に教える際のコツについても伝授してくださいました。

林業労働災害の6割以上を占めるチェーンソー作業中の事故防止の重要性を再認識する有意義な研修会となりました。  
(森林林業部)



(研修会の様子)

## 第1回いわき地方エコファーマー認定委員会を開催

〔6月24日(月)〕

今年度第1回目のいわき地方持続性の高い農業生産方式導入計画認定委員会(エコファーマー認定委員会)を開催し、水稻とネギで新規11件、更新55件が認定されました。福島県のエコファーマーは、12,367件で全国第2位(平成29年度)です。

エコファーマーとは、持続農業法に基づき、5年後を目標にたい肥等を活用した土づくりと化学肥料・化学農薬を地域の慣行栽培より2割低減することを一体的に行う計画を作成し、知事の認定を受けた農業者の愛称です。エコファーマーになるとマークの使用ができ、商品にシールを貼るなどPRができます。また、環境保全農業課のホームページでエコファーマーを紹介しています。エコファーマーについては、お気軽に農業振興普及部(0246-24-6162)にお問い合わせください。  
(農業振興普及部)



(エコ農産物のマーク)

## 第1回いわき地方農地中間管理事業等推進連絡調整会議を開催〔6月28日(金)〕

JA 福島さくらいわき地区本部において、今年度第1回いわき地方農地中間管理事業等推進連絡調整会議を開催しました。

会議には、当所、いわき市、農業委員会、JA 福島さくら、農業共済組合いわき支所、各土地改良区、福島県農業振興公社等の担当者が参集し、昨年度までの事業実績と重点地区の今年度の活動計画等について、情報を確認、共有しました。

今年度は、新規3地区を含む12の地区が重点地区に位置づけられ、ほ場整備や人・農地プラン作成、認定農業者の育成等に関係機関一体となって取り組む予定です。

今後も関係機関の連携を密にしなが、農地中間管理事業を活用した担い手への農用地利用集積の推進等に取り組んでまいります。  
(農業振興普及部)



(会議の様子)



## お知らせ

### いわき地方の出荷制限等品目（令和元年6月分）

#### □ 農林畜産物の出荷制限等品目

令和元年6月末日現在、いわき地方の農林畜産物のうち、出荷が制限等されている品目は（表1）のとおりです。

出荷制限等品目は、出荷・販売だけでなく、宿泊施設等での提供や加工用原材料として使用することもできません。また、自主検査等により基準値（100Bq/kg）以下であっても出荷・販売はできませんのでご注意ください。（企画部）

（表1）農林畜産物の出荷制限等品目（令和元年6月末日現在）

| 制限、自粛 | 区 分 | 品 目  |
|-------|-----|--|
| 出荷制限  | 山 菜 | たけのこ、ぜんまい、たらめ（野生のものに限る）、わらび（野生のものに限る）*、こしあぶら |
|       | きのこ | 原木なめこ（露地）、野生きのこ（摂取も制限）                       |
| 出荷自粛  | 山 菜 | さんしょう（野生のものに限る）                              |

\*わらび（栽培）は該当生産者8名のほ場に限り出荷制限が解除されました。

#### □ 海産魚介類の出荷制限等品目

令和元年7月16日現在、出荷制限等指示魚種は（表2）の5種類になっています。（水産事務所）

（表2）海産魚介類の出荷制限等品目（令和元年7月16日現在）

| 制限、自粛 | 品 目                         |
|-------|-----------------------------|
| 出荷制限  | サクラマス、ムラソイ、カサゴ、ピノスガイ、コモンカスベ |

### いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果（令和元年6月分）

#### □ 農林畜産物の検査結果

令和元年6月の農林畜産物モニタリング検査では、検査した13品目31検体すべてにおいて放射性セシウムが基準値（100Bq/kg）を超えたものではありませんでした。内訳は（表）のとおりです。（企画部）

（表）放射性セシウムが基準値以下の品目と検体数

菌床しいたけ（施設）8、わらび（栽培）3、うわばみそう（野生）3、ウメ 1、ダイコン 1、菌床きくらげ（施設）1、サヤインゲン 1、バレイショ 1、ブラックベリー 1、ボイセンベリー 1、菌床なめこ（施設）1、牛肉 5、原乳 4

#### □ 海産魚介類の検査結果

令和元年6月の水産物モニタリング検査では、495 検体の魚介類を検査し、放射性セシウムが基準値（100Bq/kg）を超えたものではありませんでした。

放射性セシウムの検出限界値未満の割合は、令和元年6月には99.6%となっています。（水産事務所）



### 天候不順に対する農作物の管理徹底をお願いします！

7月8日、福島地方気象台から「日照不足と低温に関する福島県気象情報 第1号」が発表されました。いわき管内を含め、浜通りでは、6月下旬から日照時間の少ない状態が続いており、梅雨明け後の天候不順も心配されるところです。今後の気象情報に注意するとともに、農作物の管理に十分注意してください。各作物の技術対策につきましては、農業振興普及部までご相談ください。

なお、福島県農業振興課のホームページにて、詳細な技術対策情報を公開していますので、ご参照ください。  
(農業振興普及部)

低・高温、台風、大雪等に対処すべき農作物や農地等の技術対策情報  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/337280.pdf>

### 磯遊び等における注意事項について

海水浴シーズンとなりましたが、磯遊び等の海でのレジャーをお楽しみいただく方に守っていただきたいルールがあります。福島県沿岸のほぼ全域に漁業権が設定されており、アワビ、ウニ、ワカメ、アラメ等の漁業権対象種を採捕すると、漁業権侵害となる恐れがあります。また、福島県漁業調整規則では、水産動植物の採捕について下表の制限等を定めています。

ルールを守って、海でのレジャーを楽しんで下さい。

(表) 福島県漁業調整規則における制限等

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 遊漁者が行うことのできる<br>漁具漁法     | <small>さお</small> 竿釣り及び <small>て</small> 手釣り、たも網及び <small>さで</small> 叉手網、船を使用しない投網、やす、 <small>はく</small> 爬具、歩行徒手による採捕<br>※遊漁者は、これら以外の漁具漁法を行うことが禁止されています。 |
| 体長等の制限<br>(採捕してはならない大きさ) | ホ ッ キ：殻長 7.5cm 以下    ア サ リ：殻長 2.5cm 以下<br>ハマグリ：殻長 3cm 以下    等  |

詳しくは、水産事務所(0246-24-6175)までお問い合わせ下さい。(水産事務所)

### 「高校生レシピコンテスト」入賞レシピが県公式クックパッドに登場！

クックパッド福島県公式キッチン「はら食っち～な ふくしま」では、今月から、当所主催で過去2回実施された「高校生レシピコンテスト」の入賞レシピを随時掲載していきます。トマトを使った夏らしいレシピが満載ですので、是非作ってみてください！  
(企画部)



こちらから  
チェック！





## イベント情報

### 「いわきの夏」観光・物産 PR イベントを開催します！

令和元年8月17日(土)から20日(火)の4日間、福島県いわき市の魅力が盛りだくさんの観光物産展を開催します！

当日は、福島県いわき市の特産品販売や観光 PR、いわき市の復旧・復興の“今”を知ってもらふ展示、さらにはご当地キャラも登場する、まさに盛りだくさんなイベントです♪



### 「夏のいわき盛りだくさんフェスタ in ミデッテ」

- 日 時：令和元年8月17日(土) 11:00~18:00  
8月18日(日) 11:00~18:00

- 会 場：日本橋ふくしま館 MIDETTE (ミデッテ)  
(東京都中央区日本橋室町 4-3-16 柳屋太洋ビル 1階)

- 主 催：福島県いわき地方振興局



### 「いわきの梨・トマトフェスタ in 東京都庁」

- 日 時：令和元年8月19日(月) 11:00~18:30  
8月20日(火) 9:30~15:00

- 会 場：東京都庁 1階 全国観光 PR コーナー  
(東京都新宿区西新宿 2-8-1 第一本庁舎 1階南側)

- 主 催：福島県いわき地方振興局

## 第2回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

- 日 時：令和元年8月31日(土)  
10:00~14:00  
(試食・配布物がなくなり次第終了)
- 場 所：マルト SC 中岡店 (p.11 地図参照)
- 主 催：福島県いわき農林事務所

いわき産農産物の魅力を消費者に伝えるため、今年度2回目のキャンペーンを実施します。

当日は、磐城農業高校のGAPの取組紹介や、「いわき産梨」と「なしジャム」の試食を行います。さらに、アンケートにご協力いただいた方には「いわき産梨」をプレゼントします。

アグリ☆ファイブのなしポチも待っています♪是非、足をお運びください！

8月31日(土)開催

キャンペーン  
いただきます♪

### 第2回 おいしい ふくしま いただきます♪

Oishii  
Fukushima  
Itadakimasu

いわきの農産物の魅力や生産者のGAP®の取組を消費者の皆様へ紹介するためのキャンペーンを開催します。  
※GAP (ギャップ: Good Agricultural Practice) とは、農産物の生産工程を記録・改善していくことで、より安全・安心な農産物を消費者へ届けるための取組のことです。

|   |  |
|---|--|
| <p><b>○日時</b><br/>8月31日(土)<br/>10時~14時<br/>(配布物がなくなり次第終了します)</p> <p><b>○場所</b><br/>マルトSC中岡店<br/>(いわき市中岡町 6-1-8)</p> | <p><b>○キャンペーン内容</b><br/>★GAPの取組の紹介<br/>(磐城農業高校のGAPの取組紹介、市内のGAP認証取得品目の紹介等)<br/>★「いわき産梨」と「なしジャム」の試食!!</p> <p>★アンケート回答者に「いわき産梨」をプレゼント!!<br/>★当日はアグリ☆ファイブのなしポチも来ます!!</p> |
| <p>★同時開催★<br/>磐城農業高校の加工品 (焼き肉のたれ、梨ドレッシング、梨ジャム) の販売!!! (数量限定)</p>  | <p>お問い合わせ先<br/>福島県いわき農林事務所企画部<br/>電話0246-24-6197</p>   |

レポート

国有農地事務担当者職員中央研修報告

いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課 主事 佐藤峻海

7月9日から3日間、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）で研修を受けてきました。全国の自治体から97名の担当者が出席し、国有農地等の管理及び処分に必要な知識の習得や業務上の課題に対する演習を行いました。



(国立オリンピック記念青少年総合センター)

初日から3日目の午前中までは、農林水産省や法務省の職員により、国有農地制度の概要、管理及び処分の実務に関することや関連する制度である不動産登記制度等の講義がありました。3日目午後からは国有農地等の管理・処分について、5つのグループに分かれて課題とその対応策について検討しました。参加者からは様々な意見が出され、その結果をまとめて、グループ毎に発表を行いました。意見の中には本県の課題と共通するものもあり、今後の業務に生かせる研修となりました。

本研修では、様々な自治体の職員との課題の共有や自らの知識の向上を図ることができました。本研修で得られた知見を、今後の国有農地管理に役立ててまいります。(企画部)

国有農地（自作農財産）とは？

第二次大戦前の日本では、農地を所有する地主が農民に耕作するための土地を貸す寄生地主制が主流でした。国有農地（自作農財産）とは、戦後（昭和20年代）に急速かつ広汎に自らの土地で耕作する農家（自作農）を創生し、農業生産力の発展と農村の民主化を促進するため、国が買収した土地のことを言います。

その管理は国からの委任により都道府県が管理しています。当初は自作農の創生を促進することが業務でしたが、現在は農業者・旧所有者への売却、財務省への引継ぎ等の処分が主な業務となっています。平成29年度末時点では全国で4,055haを管理しています。

トピック

第38回福島県治山林道研究発表会で最優秀賞を受賞

〔7月19日（金）〕

治山・林道等の森林土木業務を担当する職員の技術向上を図り、森林土木事業の発展に寄与することを目的に開催されている福島県治山林道研究発表会において、当部の遠藤普子技師が「海岸防災林の生育基盤盛土におけるじゃかご工を用いた排水工法について」と題して発表し、最優秀賞を受賞しました。

これを受け、福島県を代表して、10月1～2日に東京都内で開催される第59回治山研究発表会で発表を行います。

(森林林業部)



(遠藤技師の研究発表)

GAPについて講演を行いました

〔7月4日(木)〕

新舞子ハイツ(下記地図参照)において、「いわき市農産物直売所連絡協議会」の研修会が行われ、出席した13名の協議会員に対し「第三者認証GAPについて」と題して講演を行いました。

講演では、第三者認証GAPの概要や種類、実際の実例やいわき管内の認証取得状況について説明しました。参加した協議会員からは、「第三者認証GAPの重要性が理解できた」との声が聞かれました。

当部では、引き続き第三者認証GAPの取得推進を行ってまいります。第三者認証GAPの概要や取得までの流れ等を知りたい方は、お気軽にご連絡ください。

(農業振興普及部)



(講演の様子)

今月号に掲載した場所はここです！

- ① 水産海洋研究センター (p.1)  
小名浜下神白松下 13-2
- ② 小名浜アクアマリンパーク (p.4)  
小名浜辰巳町
- ③ 利安寺 (p.5)  
平上平窪字横山
- ④ マルト SC 中岡店 (p.9)  
中岡町 6-1-8
- ⑤ 新舞子ハイツ (p.11)  
平下高久南谷地 16-4
- ⑥ いわきユナイト(株) (p.12)  
平字田町 120 LAYOV6 階





## こだわりと美味しさがつまった いわき自慢の6次化商品をご紹介します！

いわきラトプ内に事務所を構える「いわきユナイト(株)」では、いわき市産の農産物を使った、様々な6次化商品をプロデュースし、商品化に成功しています。

「うまくて生姜ねえ GOLDEN」はテレビでも度々紹介され、全国的な知名度も高い、(有)吾妻食品(猪苗代町)のご飯のお供といわき市のブランド椎茸「いわきゴールドしいたけ」がコラボした商品で、一度乾燥させ水でもどした椎茸の芳醇な旨味と食感が加わって、ご飯がとまらなくなる一品です。ご飯だけでなく、納豆やそうめん、パスタなどとも相性抜群です。

また、新商品の「生塩麴」は米(いわき市産コシヒカリ「Iwaki Laiki」)と塩以外使用しておらず、生きた麴菌が食材の旨みをより引き出します。肉・魚・野菜など様々な食材に漬け込んでご使用ください。市内の小売店の他、いわきユナイト公式オンラインショップ(<https://iandu.shop-pro.jp/>)でも取り扱っております。是非、ご賞味ください。



いわきユナイト(株)  
田子代表取締役CEO



**うまくて生姜ねえ GOLDEN**

- 販売価格 / 698円(税抜)
- 内容量 / 240g



**生塩麴**

- 販売価格 / 698円(税抜)
- 内容量 / 各 350g

**お問い合わせ いわきユナイト(株)**

いわき市平字田町120 LATOV6F  
 TEL.0246-38-5255 FAX.0246-38-5256  
 Web : <https://iwaki-unite.jp/>

所在地は p.11 のマップを参照

## 編集後記

梅雨が長期化し、日照不足や低温が問題となっており、農作物などへの影響が心配されていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

先日、p.4 でご紹介した「パンまつり」に伺ってきました。売り切れ続出で肝心のパンは買えなかったのですが、県産農産物をたっぷり使った限定プレートは、ボリュームも味も大満足でした！この夏は福島の夏の味覚をたくさん味わってみようと思います。

梅雨が明けたらよいよよ夏本番ですね。体調管理に十分お気をつけながら、暑い夏を乗り切りましょう！



◎ 皆様からのご意見・情報をお待ちしております。

福島県いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課  
 〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地  
 (県いわき合同庁舎 3階)

T E L (0246)24-6152 F A X (0246)24-6196  
 U R L <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36270a/>



いわき農林水産ニュース